

## 整備効果

### 渋滞の解消・生活環境の改善

- 新東名高速道路や中部横断自動車道へのアクセスの円滑化が図られ、防災機能が向上します。
- 生活道路と広域交通の機能が分離されることから、交通の円滑化が図られると共に、歩行者・自転車と自動車交通が分離されるため、生活環境の改善及び安全性が向上します。



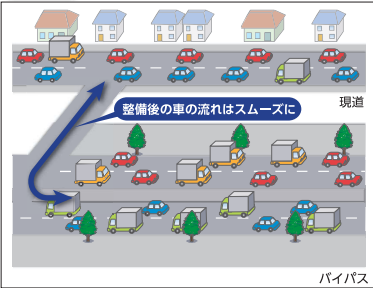
現道は恒常的に渋滞

**現況** 現道はバス、広域交通、近距離で利用する沿線住民が集中し渋滞



現道

**整備後** 物流交通や広域交通はバイパスに転換し、渋滞解消



バイパス

### オクシズとの連携強化

- 都市部とオクシズ\*の交通アクセスが強化され、地域間の連携や、救急医療体制が強化されます。



3分短縮  
整備前：27分  
整備後：24分



※静岡市には、市街地からたった30分足をのばせば、都会では味わえない魅力ある生活と環境があります。豊かな自然や地域特有の風習や祭事などの歴史ある文化、きれいな景色や温泉など、私たちに安らぎと癒しをもたらしてくれます。そんな魅力ある地域を静岡市では、多くの人々に親しみを持っていただけるよう、「奥静岡」＝「オクシズ」の愛称をつけ、PRしています。

### 地域産業の発展

(インターチェンジアクセス道路としての役割)

- 清水いはらICが清水港\*への新しい玄関口となり、アクセスルートが強化されたことで、物流交通の効率化が図られ、地域経済の発展が見込まれています。
- 静岡県内を代表する行祭事や各種観光施設へのアクセス性が向上し、市内・市外からの観光客の増加も期待できます。

※清水港は、オートバイや楽器、プラモデルの輸出量は日本一です。特にオートバイは多くの生産工場が静岡県内にあって、清水港から世界各地に送り出されています。また、輸入量においてもマクローは日本で、世界中の漁場から直接清水港に運ばれ、日本全国へ発送されています。



日本平

清水みなと祭り

久能山東照宮

清水港

陸揚げされたマクローは、日本全国へ

世界文化遺産富士山の構成資産である三保松原

# 主要地方道 清水富士宮線

庵原～伊佐布 [(都)嶺神明伊佐布線]

## バイパス整備 令和5年2月20日 全線開通



連絡先 静岡市 建設局 道路部 清水道路整備課  
〒424-8701 静岡県静岡市清水区旭町 6-8 TEL : 054-354-2147 FAX : 054-351-6517  
E-MAIL: shimizudoro@city.shizuoka.lg.jp  
http://www.city.shizuoka.jp/deps/doro3/index.html

静岡市 建設局 道路部

清水富士宮線の整備により、  
 清水いはらICが  
 新たな清水港への玄関口となり、  
 清水IC周辺道路における  
 交通渋滞が緩和されます。



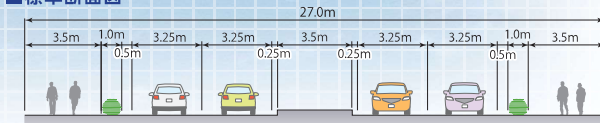
**路線の概要**  
 【主要地方道清水富士宮線】  
 国道149号から国道139号(富士宮市)に至る静岡市清水区における南北幹線道路であり、令和3年度に供用した中部横断自動車道にアクセスする路線です。

**事業の目的**  
 高規格道路にアクセスする路線を整備することにより、静岡都市圏における物流及び交流の活性化、災害時における緊急輸送路の強化を図ります。

**計画概要**

- 箇所名：静岡市清水区庵原～伊佐布
- 延長：L=3,756m
- 規格：3種2級
- 設計速度：60km/h
- 標準幅員：27.00m(4車線)
- 事業着手年度：H5年度
- 事業費：約196億円

**標準断面図**



**課題**

**1 高速道路開通による交通量の増加**

新東名高速道路の開通により沿線の交通量が増加しています。今後、中部横断自動車道の開通により、さらに交通量の増加が想定され、沿道環境の悪化が懸念されます。



**2 沿線住民の安全性が不十分**

歩道のない現道に通過交通が進入し、沿線住民の安全性が十分に確保されていません。



**3 清水IC周辺が渋滞**

物流交通が清水ICに集中しているため、清水IC周辺の渋滞が慢性化しています。

